



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

発展のための観光

(参考訳)

World Tourism Organization (2018), Tourism for Development - Volume I: Key Areas for Action
要旨 (エクゼクティブサマリー) から作成
<https://www.e-unwto.org/doi/book/10.18111/9789284419722>

発展のための観光

(フルバージョン (英語) は以下のリンクからご覧ください。UNWTO e-library に飛びます。)

第1部：行動のための重点エリア

<https://www.e-unwto.org/doi/book/10.18111/9789284419722>

第2部：成功事例

<https://www.e-unwto.org/doi/book/10.18111/9789284419746>

報告書の目的

— 持続可能な発展に向けた観光の現在及び潜在的な貢献に関する理解と認識を向上

— 持続可能な発展の推進力として観光がもたらす機会を活かし、現在の課題に取り組むことができるよう、利害関係者の能力を向上

— 真に持続可能な観光を世界で構築することを目的とした、政策、ビジネス慣行、消費者行動を促進

要旨

持続可能な観光国際年 (IY2017) を機に、我々は観光によって前向きな変化を促すための重大な分岐点を迎えています。国連総会が確認したように、持続可能な観光の 3 分野である経済、社会、環境及び 17 の持続可能な開発目標 (SDGs) の各項目に貢献することができます。(付属書 2 参照)。観光は成長の原動力となるだけでなく、人々の生活の質を向上させ、環境保護を支援し、多様な文化遺産を守り、世界平和を確固たるものにします。持続可能な発展を促進するために素晴らしい観光の潜在性を活かすには、これまでの発展に関する

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

Please recycle



る明確な検証が必要です。何が効果的で、何が効果的でなかったのか、そして、現在の課題を克服し機会を十分に活かすために何をすべきかを理解することが極めて重要です。

報告書の構成、目的、範囲

IY2017 順守の主な成果と貢献についてまとめた本報告書『発展のための観光』は、持続可能な発展を達成する効果的な手段として、持続可能な観光の重要性と潜在性を示しています。

報告書は、IY2017 の 5 本の柱を中心に構成されています。この 5 つのテーマは、持続可能な発展の主要な要素であり、観光はこれにもとづき重要で持続的な貢献をする立場にあります。

1. 包括的及び持続可能な経済成長
2. 社会の包摂、雇用創出及び貧困削減
3. 資源の有効活用、環境保全、気候変動
4. 文化的価値、多様性、遺産
5. 相互理解、平和、安全

この報告書は、この 5 つのテーマの発展の主要分野に観光がいかに貢献し得るかを、理論と実際の事例を通して示します。各セクションは、テーマの主要コンセプトと SDGs との関連について示すとともに、行動のためのエリアを特定し、政府、企業、個人に具体的な推奨を行います。次の分野横断的セクションでは、持続可能な観光を推進するために必要な管理、政策の枠組み、及び手段について考察しています。提示された証拠は、UNWTO 及びそのパートナーによる過去の調査から引用された、世界的な協議を通して集められた学術研究、更なる証拠、事例研究により補完されたものです。報告書の第 2 部は、持続可能な発展に対する観光の貢献に焦点を当てた世界各地の成功事例を紹介しています。

重要事項

観光は、世界の GDP の 10%、サービス輸出の 30%、世界雇用の 10 分の 1 を占める経済の原動力であり、世界全体の輸出部門として第 3 位です。

観光は、事実上他のすべての経済部門と相関関係にある部門として、持続可能な発展のあらゆる分野に重大で広範な影響を生みます。このため、観光は発展のための手段として大きなチャンスをもたらします。これには、女性や若者に与える将来性、国や農村部、先住民社会の発展のための相対的重要性、環境資源や文化財の保護を奨励する潜在性、そして、交流と理解を促す力などが含まれます。しかしながら課題も根強く残っています。例えば、観光市場の影響に対する観光の脆弱性や、観光への過度の依存、混雑の問題、労働条件に関する懸念、排気ガスと汚染、生物多様性や遺産ならびに地域社会への悪影響の可能

性、そして持続可能性の 3 分野すべてに観光が与える影響に関する包括的データの欠如などです。

SDGs が世界に新たな方向性を提示するなかで、持続可能な観光は人々に、地球に、平和と繁栄に、持続可能な解決策を提供する重要な役割を果たすことが可能であり、また、そうではなくてはなりません。観光の良い影響を最大化し、潜在的な負の影響を最小限にとどめるために、政策決定者、企業、観光客、その他観光に関わる利害関係者が協同して取り組まねばなりません。政府は、持続可能な観光の発展のため、包括的で統合された政策の枠組を構築し施行する必要があります。企業は、根幹となるビジネスモデルとバリューチェーン（価値連鎖）における持続可能性への深い関与を、強力な行動によって実証する必要があります。個人と市民社会も、持続可能性を意識した活動や行動を守り、実行する必要があります。

1 本目の柱：包括的及び持続可能な経済成長

観光は世界の経済成長に大きく貢献しています。世界 **GDP** に対する部門別の貢献度では第 3 位です。観光客数は着実に伸びており、持続的な経済成長の機会を示唆しています。世界の雇用の約 10% を創出する観光は、非熟練労働者から高い技能を持つ労働者まで、幅広い人々に職を提供します。観光への投資がバリューチェーン内の多くの産業を振興することができます。例えば宿泊、ホスピタリティ、農業、航空、娯楽、公共交通機関などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

観光でより持続可能な経済成長を達成するために検討すべき行動の主な優先事項には、次の要素が含まれます。

- 観光の急成長の利用とより良い管理
- より有効なビジネス環境
- 交通機関の接続性の向上とスムーズな移動の促進
- テクノロジーとイノベーションへの投資
- 観光の動向とその影響の測定
- 不況下でも観光部門の優れたレジリエント（強靭性）を維持

全体を通して、地域社会を巻き込み、費用と利益を公正に配分し、観光の成長の限度を共同で明確に理解することが重要となります。

2 本目の柱：社会の包摂、雇用創出及び貧困削減

観光は、単に世界経済の主要な部分というだけでなく、特に包括的な成長を促進する手段と考えられています。つまり、公平性の原則に基づき、誰も置き去

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

りにすることなく、すべての人のための機会を増やすということです。「人を中心とした」活動として、観光は、特に女性や若者、移動の際に特別な助けを必要とする人々を含む、看過されがちなグループや最も困窮している人々のために、包括性を促進する役割を担っています。観光はまた、様々なスキルの労働者に幅広い適切な雇用を提供する立場にあります。しかしながら、観光に携わる労働者への不公正な慣行を克服するために、さらなる取り組みが必要です。観光のバリューチェーンは、地域、労働者、個人が十分に関与して適切に管理すれば、貧困の削減に貢献ができるといった多面的な成長の機会を提供します。

観光で包括的な成長を達成するために検討すべき行動の主な優先事項には、次の項目が含まれます。

- 女性のエンパワメント、若者の関与、すべての人が参加できる観光の機会、地域社会への支援を重視する、観光による社会の包括性向上の追求
- キャリアの将来性を広げる研修や能力開発の提供や、観光に関連するすべての雇用が適切な水準の賃金と労働条件の提供を保证するような枠組みまたは規制の実施を含む、観光セクター全体の「働きがいのある人間らしい仕事」（ディーセントワーク）」の強化
- 観光関連企業への貧困層の直接雇用や、企業や観光客による貧困層が生み出すサービスや製品の購入奨励、中小・零細企業への支援、インフラへの投資などによる、持続可能な観光による貧困削減のための「包括的な成長」アプローチの推進

3 本目の柱：資源の有効活用、環境保全、気候変動

環境に対する責任は、持続可能な発展の基本要件です。環境への配慮が短・長期的に持続可能な観光の発展に大きく関係するのと同様に、観光は自然環境に多面的な影響を与えます。世界の自然資源と多様な生態系に大きく依存する観光セクターは地球に特別な責任を負っており、この依存を環境保全を推進する手段として活用すること推進しています。しかしながら現在、観光部門は大量の資源を使用しており、観光と環境に対する統合的で革新的な取り組みの必要性が浮き彫りとなっています。

観光部門が確実に地球環境を守るために検討すべき行動の主な優先事項には、次の項目が含まれます。

- 観光関連企業や観光地における、環境に配慮した材料や慣行に関する優遇税制や補助金による、資源効率の向上
- 環境が損なわれやすい地域における観光を慎重に計画・評価することによる、環境保護、生態系保全、生物多様性の保全の重視
- 排出権取引制度及びオフセット制度、新たに改良されたテクノロジー、業務効率の改善などによる、気候変動の影響の緩和

全体を通して、観光事業者は規模の大小にかかわらず、法令や国際規格の適用や、企業間の相互支援の強化、地域レベルの団体や地域社会への参加によって、これらの目的に貢献することができます。

4 本目の柱：文化的価値、多様性、遺産

観光と文化の無限の関連性は、包括的で持続可能な発展に貢献することができます。観光は、世界の豊かな文化遺産を保全するための重要な機会を提供します。例えば、多様な文化を持つ人々との有意義な出会いや対話を促しながら、文化的に重要な建物の修復や伝統の復活のための活性化への新たな取組などです。これに並行して、文化は環境を通じて社会経済的な恩恵を得るための革新的な方法を提供します。しかし、文化観光では、遺産への物理的損傷や文化的慣行の誤った解釈を避けるために適切に管理されなければなりません。

文化の保護と振興に対する観光の役割を拡大するための行動の主な優先事項には、次の必要性が含まれます。

- 文化観光の促進（例：より緊密な統合）
- 有形・無形文化遺産の保全（例：文化遺産やデスティネーションの収容力を注意深く監視し、観光の計画及び管理における文化遺産の番人として地域社会への働きかけを実施）
- 創造的な芸術、歴史的な建物、そして近隣全体さえも活性化することができる観光による生活文化や創造産業の促進（例：フードツーリズム等の促進）

5 本目の柱：相互理解、平和、安全

旅行者と受入れ地域の何十億という日々の出会いに根差した観光の改革力は、平和の文化の礎となる対話、相互理解、寛容さへの道を拓きます。持続可能でよく管理された観光セクターはまた、平和の土台を築くのに貢献します。つまり、経済発展、民主化、社会的公正、教育、和解と共に、平和的な社会の基礎となる考え方が生まれ、・組織・体制が構築されるのです。

相互理解と平和と安全への観光の貢献度を高めるための行動の主な優先事項には、次の項目が含まれます。

- 文化観光の支持（例：旅行者と受入れ地域との質の高い交流、共同活動への関与、正確な解釈、平和と地球市民の文化の振興等）
- 観光が平和に果たす現在及び潜在的な役割に関する調査を委任することなどによる、観光の平和と和解の手段としての使用
- リスク管理及び危機管理計画の策定及び起こりうる災害や危険の認識及び評価の促進による、観光を通じた平和と安全の推進

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

持続可能な観光のためのガバナンス、政策、手段

効果的なガバナンス、政策、手段は持続可能な観光の根幹です。共動した取り組みとして、持続可能な観光の発展は、国際機関、政府間部門、観光事業者、市民社会、地域社会、観光客、その他の利害関係者間のパートナーシップが形成されたとき、最高の成果を生みます。発展のための持続可能な観光の多大な潜在性を活かすには、そのようなパートナーシップに基づく様々なガバナンスの枠組み、政策、手段ツールが必要です。同様に不可欠なのが、時機を得た正確かつ包括的なデータです。世界的な観光統計システムは、効果的で根拠に基づいた観光の計画及び管理に情報を提供するために不可欠なステップです、相対的情報という極めて重要なデータベースを提供するために必要です。

観光が世界 GDP に占める割合：
10.2%

2017 年の国際観光客到着数：
13 億 2,200 万

2030 年までの国際観光客到着数の年間成長率：
3.3%

世界中で観光が創出している雇用の割合：
10 人に 1 人を雇用

世界のサービス輸出に占める割合：
30%